

あしや社協だより

Vol. 177
2024 December

社協とは...

社協(社会福祉協議会)とは社会福祉法第109条に定められている「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」です。全国・都道府県・市町村に設置され、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域の福祉推進の中核としての役割を担い、さまざまな活動を行っている非営利の社会福祉法人の民間組織です。

発行

社会福祉法人 芦屋市社会福祉協議会
〒659-0051 芦屋市呉川町14-9
TEL.0797(32)7530 FAX.0797(32)7529

阪神・淡路大震災からもうすぐ30年

地域で行われている防災の取り組みを紹介します

つながりを忘れないために...

『住民主体の自主防災訓練』

旧三条校区自主防災会

阪神・淡路大震災の時、旧三条小学校区には行政の支援がなかなか届かず、地域で支え合い乗り越えた経験がありました。その時の団結を絶やさないために、故山村悦三氏を中心となり、8町7自治会・2町内会が集まり、住民相互の自主的な防災活動を行うことを目的として、旧三条校区自主防災会(前身は、「三条コミスク地域自主防災会連絡協議会」)が結成されました。

自主防災会は、自治会、町内会、老人会、婦人会、子ども会、コミスク、地区福祉委員会、だんじり、商店会、消防団など、地域の多様な団体が参画し、毎年2月に「自主防災総合訓練 雪まつり」を開催しています。県内北部の市町から運んでくる「雪」を目玉に集まった子どもたちが顔見知りになり、防災訓練の準備や炊き出しなどで各団体が持つ技能を持ち寄りみんなで一緒に一つのことをする経験を通して、人と人とのつながりが生まれます。

このようなつながりを広げ維持していくことが、発災時に、なにより大事なことであると考えています。



防災訓練



雪防災

やってみてわかること

『災害時安否確認訓練』

打出小槌町自主防災・防犯会

打出小槌町では、10年前から「安否確認フラッグ」を取り入れています。この黄色いフラッグは、いざ災害が起こった時に、要配慮者(※)が自分の無事を知らせるために、外から見えるところに掲げてもらうものです。

芦屋市の「緊急・災害時要援護者台帳」に登録されている方に配布しています。

ですが、2018年の大阪府北部地震の時に、実際にこのフラッグを掲げたのは1件だけでした。出せなかった理由を聞くと「忘れていた」「しまい込んでいて出せなかった」などの意見が多く出ました。そこで、年1回の防災訓練の度に「災害時安否確認訓練」として実際に掲げていただくことにしたところ、いざという時に家のどこに結ぶのが目立つのかなどの気づきや課題が見えてきました。

今年も「共に守ろう、地域の安心!」をテーマに、活動を続けています。

※要配慮者とは…災害発生時に必要な情報を把握したり一人で避難することが難しい人、一人で身を守ることがや避難生活などが困難な人のこと(例：高齢者世帯、障がい者など)



安否確認訓練



黄色いフラッグ

災害ボランティアセンター って知ってる?

阪神・淡路大震災が起こった時、未曾有の大災害に全国から駆けつけた人たちが物資の配給や避難所の支援などを行いボランティアとして活躍したことから「ボランティア元年」と呼ばれました。以降、全国各地で被災地支援ボランティア活動が展開されるようになっていきます。その中で、応援ボランティアの受け入れと調整を行うのが「災害ボランティアセンター」です。

芦屋市でいざ災害が起こった時には、芦屋市との協定に基づき、社会福祉協議会に設置されます。



楽しく学ぼう「防災カルタ」

防災教室などを行うNPO法人兵庫県暮らしにやさしい防災・減災が作成・販売している「やさしい防災・減災カルタ」を、芦屋市社協で貸出しできるようになりました。遊びを通して防災について学んでみませんか。



●お問い合わせ：ボランティア活動センター TEL：32-7525

「社協だより」は「声の広報」「点字広報」も作成しています。郵送をご希望の方は、社協(TEL0797-32-7530/FAX0797-32-7529)へ



赤い羽根共同募金配分金により発行し、配分金を活用している事業には、マークがついています。

令和
6年度

芦屋市権利擁護 フォーラムのお知らせ

- 日時：令和7年2月8日(土) 午後1時30分～午後4時(予定)
- 場所：三田谷治療教育院 地域交流ホール(楠町16-5)
- テーマ：「Life 私を生きる ～一人ひとりが輝くために～」
- 内容：基調講演 柳家花緑氏【落語家】
「頑張る人生から感謝する人生へ
～これからの時代の生き方の提案～」
対談 竹島克典氏【武庫川女子大学准教授】
森口百々子氏【ひょうご発達障害者支援センター
クローバー芦屋ランチ】他

- 定員：120名(先着順)
- 募集期間：12月16日(月)～令和7年1月31日(金)
- 申込み&お問い合わせ：権利擁護支援センター
TEL：31-0682 FAX：31-0687



メールフォームでの
お申込みはこちら



第5回まるっと説明会

つながる芦屋がわかる障がい福祉イベント「第5回まるっと説明会」。
今年のテーマは「カラフル！自分らしい未来～〇だけじゃない△□凸
凹もぴったりがみつかる～」。

- 日時：令和7年2月15日(土)午前10時～午後4時
- 会場：芦屋市役所東館3階
- 内容：講演会 ①シンガーソングライター「TAKERU」さんの母から
お母さんたちへのメッセージ(要予約)、②芦屋の災害時に役
立つ情報+高校生による障がい者と災害についての発表(要
予約)、事業所パネル展示、手作り商品の販売、ワークショッ
プ、相談コーナーなど

- お問い合わせ：まるっと説明会実行委員会事務局
(芦屋市障がい者基幹相談支援センター内)
TEL：31-0739

まるっと説明会webサイト：
https://marutto.jiritsushien-ashiya.org/p/5_4.html
X：@marutto_ashiya



多世代交流拠点 プラスワン

この事業は、地域の方から寄せられた寄付に基づき設立したプラ
スワン福祉基金を活用し「いつでも、だれでも、つどえる居場所」を
つくることを目的としています。

三条えがお の活動報告

- 場所：三条町2-2
- 開所日時：毎週月曜日・水曜日・金曜日
午後1時～午後4時



わが街～山手商店街の巻～

令和6年6月に、「わが街～山手商店街の巻～」を発行しました。賑やかだった山手
商店街のことを地域のみなさまと語らう中で、記憶を記録に残すことになりました。
この冊子を見ていただくと、「昔は下校したら〇〇に毎日立ち寄ったよね。」などと思
い出話に花が咲き、みなさん笑顔になられます。三条えがお
は令和7年1月で開設から2年を迎えます。看板も新しくなり
ました。フレイル予防講座や落語などのイベントも開催して
います。ぜひ遊びに来てくださいね。

- イベント：12月4日(水)午後1時30分～午後2時30分
フレイル予防講座「^{えんげ}嚥下のお話」
講師…西山手高齢者生活支援センター

10月の落語イベント



打出浜ブーケ

- 場所：大東町10-14
サニーマート105号
- 開所日時：
毎週火曜日～金曜日
午前11時～午後3時
- イベント：「新春ブーケ寄席」
令和7年1月23日(木)
午後1時30分～

岩園ひまわり

- 場所：翠ヶ丘町20-6
- 開所日時：
毎週水曜日・金曜日
午前11時～午後3時

※3か所とも祝日休み。お盆や年末年始などの開所についてはお問合せください。

●お問い合わせ：地域福祉係 32-7525

“いざ”というときのため 救急医療情報キット

高齢者や障がい者、児童などが、ひとりで在宅している時に「何かあったときの
備え」として、市内にお住まいの方に無料で配布しています。

専用の容器の中に、「かかりつけ医」「薬剤情報提供書(写し)」「持病」などの医療情
報を専用の用紙に記入し、「診察券(写し)」「健康保険証(写し)」とともに入れ、自宅
の冷蔵庫で保管しておくことで、救急時に必要な情報を伝えることができます。

個人だけではなく、自治会・管理組合など団体でのお申込みも受付しています。
まずは下記までお問合せください。

- 配布場所：保健福祉センター 1階 総合相談窓口(月～金曜日、午前9時～午後5時)
- お問い合わせ：TEL：32-7530 FAX：32-7529
Mail info@ashiya-shakyo.com

すでに保管されている皆様へ

救急医療情報キットに入れて
いる情報は最新ですか？
定期的に、内容の確認をしま
しょう！



社協会員を
募集しています。

社協の活動は市民の善意とボランティアに支えられています。お仕事やご家庭の都合で直接参加できない方にも、資金面から
地域福祉の活動にご参加いただくことをお願いしています。年会費は一口千円から… お問い合わせは社協事務局へ

ボランティア活動センターコーナー

● 申込み・お問い合わせ：保健福祉センター2階 ボランティア活動センター TEL：32-7525 FAX：32-7538 (送信の際は連絡先を明記)

要約筆記1日体験講座

聴覚に障がいがある人に文字で通訳する「要約筆記」。ぜひ体験してみませんか？



この事業は赤い羽根共同募金の配分金により実施しています。

- 開催日：令和7年2月12日(水) 午後1時30分～午後3時30分
- 場所：保健福祉センター 2階 団体会議室2
- 対象：「要約筆記」や聴覚に障がいのある人への支援に関心のある方
- 定員：8名(要予約・先着順) ● 受講料：無料



お申込みはこちら

手作り布おもちゃの貸出しについて

ボランティアグループ「あしやおもちゃ工場」の手作り布おもちゃの貸出しを行っています。ご家庭でもご利用いただけます。



- 対象者：芦屋市在住の方
- 費用：無料
- 貸出期間：概ね2週間

認知症サポーター養成講座

認知症の正しい理解、認知症の人の行動や心理・支援や対応する際の心配りなど認知症について学べます。



- 日時：令和7年2月14日(金) 午前10時～午前11時30分
- 場所：保健福祉センター 2階 団体会議室2
- 対象：市内在住・在勤の方 ● 定員：20名
- 申込み・お問い合わせ：社会福祉協議会(精道高齢者生活支援センター) TEL：34-6711

みんな集まれ!ワンダーランド 2025 参加費無料

ボールプール、トンネル、大型ブロック…他にも遊びがたくさん。みんなで思いっきり遊ぼう! 赤ちゃんコーナーもあるよ♡

芦屋市ファミリー・サポート・センター、ほっとかへんネットあしや(芦屋市社会福祉法人連絡協議会)、私立保育園とのコラボ企画です。

たくさんの笑顔に出会えることを楽しみにしています。



- 場所：保健福祉センター 3階 多目的ホール
- 日時：令和7年2月22日(土) 午後1時～午後3時

- 申込み・お問い合わせ：ファミリー・サポート・センター TEL：25-0521



どこに相談したらいいの？

生活に困っていること、どこに相談したらよいかわからないなどもお問い合わせください。専門の相談員がご相談に応じます。

つながるあしや 福祉なんでも相談(福祉の総合相談窓口)

- 時間：月～金曜日 午前9時～午後5時(祝日除く)
- 場所：保健福祉センター 1階 総合相談窓口 ● 電話：31-0681

セブシオ出張相談

- 実施日：12月10日(火) 午後2時～午後4時(祝日除く)
- 場所：セブンイレブン潮芦屋店内

心配ごと相談

各町の民生委員・児童委員が、日常生活における福祉相談に応じます。



地域の子育て世帯へのゆずりあい 国際ソプロチミスト芦屋ほほえみ支援

子育てについての悩み 経済的なお困りごとなどもご相談ください!

経済的に困っている子育て世帯等のために、卒業式・入学式で着用する礼服を貸し出します。大人用・子ども用どちらもありますのでご相談ください。お譲りいただいたランドセルや、学用品などの提供もしています。

子ども用の礼服(一例)



- お問い合わせ：総合相談窓口 TEL：31-0681

赤い羽根共同募金



今年も赤い羽根共同募金運動がスタートする10月1日に合わせて、市内各駅や、スーパー全11か所で街頭募金を実施いたしました。また10月6日にも、芦屋スカウト育成会の皆さまにご協力いただき、JR芦屋駅周辺にて街頭募金を実施し、両日合わせて423,297円の、募金が集まりました。

各町や職場・学校、医院・薬局の窓口など、市内の様々なところで、共同募金にご協力いただいた皆さまありがとうございます。

12月は、地域歳末たすけあい運動として、生活困窮など福祉的なニーズを抱えている方々への支援を実施しています。

今年度の共同募金運動期間は、令和7年3月31日までです。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



社協会費へのご協力ありがとうございます

令和6年10月31日現在 会員数 **162名** 金額 **453,000円**
令和6年8月1日～令和6年10月末日の加入者・団体 (掲載希望者のみ)

普通会員 111名(金額153,000円)

期間中に加入した人数(97)

島 サヨミ 様、曾野 春美 様
那須 悦子 様、安達 晃子 様
山本 昌子 様、村上 明日子 様
笹川 範子 様、岩本 仁紀子 様
原 恵美子 様、三木 啓義 様

団体会員 34団体(金額127,000円)

期間中に加入した団体(22)

春日町自治会 様
複合型有料老人ホーム Les芦屋 様

株式会社アクティブライフ 様
船戸町自治会 様

賛助会員 1名(金額3,000円)

期間中に加入した人数、団体(1)

特別会員 16名(金額170,000円)

期間中に加入した人数、団体(8)

西山町自治会 様
M・S 様
御菓子司 杵屋豊光 様
津田 和輝 様

社会福祉協議会へのご寄付ありがとうございました

AC23ふみの会 様 20,000円

お問い合わせ

芦屋市社会福祉協議会

☎(0797)32-7530
FAX(0797)32-7529

お知らせ INFORMATION

地区福祉委員会 生きがいデイサービス(12月1日~3月31日の予定)

お問い合わせ：地域福祉係 TEL：32-7525

市内に居住する60歳以上の人を対象に、趣味活動、健康づくり、文化活動を通じて外出する機会を増やすことを目的に実施しています。

※お手元に届いた際には終了しているプログラムもございますが、ご了承ください。

Table with 4 columns: 地区 (Area), プログラム (Program), 実施日 (Date), 場所 (Venue). Rows include activities like stretching, karaoke, and games across various locations like Tei-an Club and Churyu Club.

※1 新しく参加される場合はご一報ください。
※2 申し込みが必要ですのでご一報ください。

- 対象：市内在住の60歳以上の方
●費用：内容によっては材料費等実費が必要な場合があります。
●申込み：不要(場所により人数制限があります)
●その他：開催日午前7時の段階で、各種警報(大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮)が発令されている場合は中止となります。
プログラムや参加者の人数によっては感染症対策のため、マスクの着用をお願いする場合があります。

クイズコーナー Quiz

問題

□に動物の名前を入れて、ことわざや慣用語を完成させてください。一番多く入った動物の番号を教えてください。

- □の耳に念仏 ● □の歩み ● □耳を執る
● 窮 □猫をかむ ● □が合う ● 長 □の列
● □の遠吠え ● □に論語 ● 袋の □
● □に見込まれた蛙 ● 鬼が出るか □が出るか

- ① 蛇 ② 鼠(ねずみ) ③ 牛 ④ 馬 ⑤ 犬

応募要領 はがきに

①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢
⑥紙面のご感想 をご記入の上、〒659-0051 芦屋市呉川町14-9 芦屋市協「クイズ」係までご応募ください。(2月末日必着)
【Eメール可 件名に「クイズ回答」と書いてください。】
前号(9月号)クイズの正解は、10(9+1=10)でした。
多数のご応募をいただきありがとうございました。
今回応募いただいた正解者の中から、抽選で10名の方に500円の図書カードをプレゼントいたします。当選者の発表は、図書カードの発送をもって替えさせていただきます。
ご提供いただく個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。いただいた感想はすべて目を通し、今後の参考にさせていただいています。

クイズ回答者紙面感想より

- ・子育て世帯から高齢者の方みんなが毎日楽しく過ごすことができるための支援がたくさんあり、この街で生活していくことに安心感を覚えます。
・赤い羽根共同募金がしっかりと福祉に使われていることがわかり安心しました。

芦屋市ファミリー・サポート・センター

子育て お役立ち講座

参加費無料

知っておきたい 子どもの応急手当法



誤飲、やけど、鼻血などの正しい対処法や、心肺蘇生、AEDの使い方を身につけましょう。

- 日時：令和7年2月8日(土) 午前10時から正午
●場所：保健福祉センター 3階 会議室1
●講師：芦屋市消防本部 救命救急士
●対象：ファミサポ会員、講座テーマに関心のある方
●定員：15人 ●託児：定員3人

●申込み・お問い合わせ：ファミリー・サポート・センター TEL：25-0521

ワンコインサロン

Table with 3 columns: 実施日 (Date), プログラム (Program), 申込み開始 (Start of application). Rows include activities like 'Nanpre' puzzles, macramé, and calligraphy.

- 対象：市内在住の60歳以上の方
●定員：各12名 ●時間：午前10時30分~正午
●場所：保健福祉センター 1階 高齢者交流室
●費用：参加費100円+材料費
●キャンセル：当日キャンセルは、参加・材料費を頂戴します
●申込み：TEL：32-7525(午前9時~午後5時30分)にて受付(先着順)



「新聞ちぎり絵」~今話題のお手軽、簡単アート~



「マクラメ編み」~あわじむすびのブローチ~

Advertisement for 'エルホーム芦屋' (El Home Ashiya) featuring a QR code, contact number 0797-35-8341, and address information.

広告掲載しませんか?：市内で活動されている法人等で関心のある方は、社協事務局までお問い合わせください。

次回予告 次号は2025年3月15日発行予定です。



Eメール info@ashiya-shakyo.com



URL https://www.ashiya-shakyo.com